

当委員会では、各個の活発な意見交換の機会を増やすことが、議会の活性化に繋がると考え、討議の場を拡大すべく、その端緒を求め、ひたちなか市議会を訪れた。



会派制について

ひたちなか市議会において、長い市議会運営の歴史の中で培われた、会派での意見集約のプロセスは、議会での合意形成に至るため不可欠なものとなっている。6つの常任委員会の委員は会派より選出されており、会派自体は流動的な組織でありながら、議会の秩序を維持していた。その存在感は、非公式の組織であるにも関わらず、議会基本条例に定義されていることにもうかがえた。

予算・決算常任委員会

平成18年の地方自治法改正により、議員の複数常任委員会への所属制限が廃止されたことに伴い、「委員の複数所属制」を採用した。これにより、常任委員会として予算委員会、決算委員会を設置し、当該委員会で予算、決算議案をそれぞれ一括して審査することを可能にしていた。閉会中の活動はなかったが、所管別の常任委員会が効果的に機能し、継続的な調査が行われることで済み分けがなされていた。



当市議会においても、会期毎に特別委員会を設置し、分科会において審議してきた予算及び決算を、全ての議員が審議に携われるよう一体的な審査に変えてきた経緯がある。今後、更なる議会の活性化を図るため、議会の成熟と機能強化に向け、行方市になじむ方法を模索していきたい。

4月				3月				2月				議会 日誌			
10日	23日	11日	9日	5日	4日	3日	2日	28日	26日	21日	13日		6日	5日	4日
広報委員会 教育厚生委員会	令和2年第1回定例会(閉会) 全員協議会 議会運営委員会 予算特別委員会 全員協議会 教育厚生委員会	予算特別委員会 予算特別委員会 全員協議会	予算特別委員会 広報委員会	予算特別委員会 経済建設委員会 予算特別委員会	教育厚生委員会 総務委員会	予算特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	本会議	議会運営委員会 一般質問 一般質問 一般質問	議会運営委員会 広報委員会	令和2年第1回定例会(閉会) 議会運営委員会 庁舎建設特別委員会 全員協議会	議会運営委員会 議会運営委員会 全員協議会		経済建設委員会 議会運営委員会	行政視察受入(常総市議会) 行政視察委員会 議会運営委員会	議会運営委員会 行政視察

新田原基地の騒音区域の見直しに対する対応について調査するため、基地のある新富町と航空自衛隊新田原基地に視察を行った。

新富町の概要

新富町は、宮崎県のほぼ中央部沿岸に位置する野菜と畜産の町である。町の中央台地に東西方向に伸びる航空自衛隊新田原基地があり、離着陸侵入表面下に、住宅密集地、商店街を控えジェット機による騒音、基地排水等、町民生活への影響は大きく、障害防止等基地周辺的生活環境の整備は町の重要な課題である。



第1種区域等の見直しへの抗議

平成28年に第1種区域（航空機騒音の影響する範囲）の見直しとして、これまでの約半分の区域とする内容を防衛省が示したため、周辺自治体と協力し、九州防衛局等に強く抗議を行った。その結果、平成29年に防衛省と関連自治体との調整会議が開催され、事実上の白紙撤回を勝ち取った。

今回の新富町視察を通じて、国への直接交渉も行い、騒音区域見直し案を覆したという気概を学ばせていただいた。本市として国の方針に理解することも大事だが、安易にすべて納得・賛成すべきではなく住民本位で行動する事が大事であると改めて痛感した。

基地の所在地と周辺自治体という違いはあるにせよ、住民の立場からすれば航空機から発生する騒音を受ける環境であることに違いはない。当委員会としても、今回の視察事案を基地が所在することによる周辺環境対策などに活かせるよう取り組んで参りたい。

今後ますますの発展を
ご祈念いたします。



行政視察の様子

○常総市議会 議員有志
(令和2年2月5日 8名)
・小・中学校の統廃合について

行方市に視察に来訪されました